

平成 2 5 年 第 1 1 回
仙 北 市 教 育 委 員 会 定 例 会 会 議 録

平 成 2 5 年 1 0 月 2 3 日

仙 北 市 教 育 委 員 会

平成25年第11回仙北市教育委員会定例会会議録

1 開会宣言 平成25年10月23日(水) 午後0時30分

2 場 所 角館庁舎 西側庁舎2階 第4会議室

3 出席委員

委員長	佐久間健一
委員長職務代理者	安部 哲男
委員	河原田 修
委員	坂本 佐穂
教育長	熊谷 徹

4 出席した事務局職員

教育部長	田中 宣男
教育次長兼教育指導課長	田口桂一郎
教育総務課長	畠山 靖
生涯学習課長	成田 祐子
スポーツ振興課長	田口 幸栄
文化財課長	小松 誠一
国民文化祭推進室長	草薨 悟
教育指導課参事	渡辺 久信
教育指導課参事兼北浦教育文化研究所長	鈴木 達朗
教育指導課参事兼田沢湖学校給食センター所長	稲田 正之
教育指導課参事兼角館学校給食センター所長	藤村 一栄
教育指導課参事兼西木学校給食センター所長	芳賀 京子
生涯学習課参事兼角館公民館長	本田 俊彦
生涯学習課参事兼田沢湖公民館長	戸村 和子
生涯学習課参事兼市民会館・田沢湖図書館長	藤原 眞榮
文化財課参事	中村 和彦
角館町平福記念美術館長	大楽 裕
学習資料館・イベント交流館長補佐	松橋幸太郎

5 議事

(1) 議案審議

議案第 19号 平成25年度仙北市一般会計補正予算の教育費について

(2) 報告事項

報告第 37号 教育行政報告について

報告第 38号 仙北市就学指定校変更の許可について

報告第 39号 区域外就学の承認について

6 審議の経過及び結果

(佐久間委員長)

ただ今から、平成25年第11回仙北市教育委員会10月定例会を開催いたします。

それでは、次第により会議を進めさせていただきます。書記には高倉参事、栗原主任を任命いたします。議事録署名は、安部委員と熊谷教育長にお願いいたします。

次第の3にあります前回会議録の承認については、会議終了後にお願いいたします。

次第4、委員長挨拶であります。座ったままで失礼をいたします。市長が二期目入られました。方針には色々述べておられますが、特に合併による特例加算がいよいよなくなることであり、更に人口減少が加速されるということで、行政改革を進めていきたいということです。教育委員会もその方針に基づいて、教育行政の一層の推進が求められております。施設、団体が工夫を凝らして一層の教育行政に進んでいってほしいと思います。DESTINATIONキャンペーンがスタートいたしまして、本市をあげておもてなしということで、本質的にも教育行政もサービスの一環だと思っておりますので、教育委員会もその心を持って望んでいってほしいと思います。いじめ防止対策推進法が9月に施行になりました。本市独自のいじめ防止、地域性があると思いますがそれを受けて検討する必要があるのではないかと思います。時間をかけて研究していきたいと感じております。昨日、魁新聞で報道になりましたが、学校別成績公表を容認へと大きい見出しで載っていました。来年度から文科省が自治体の判断に任せる方向で検討しています。内容を見てみますと教育委員へアンケートをとって、40%以上がそういう回答を寄せられたということです。11月中にも結論が出されるというようなことです。私達も注目してみたいと思います。教育行政は、色々な状況や施策については、説明責任があります。これから色々議論があるところですので、更に注目していきたいと思っております。最後になりますが、異常気象ということで台風がまだ猛威を振るいまして、今週もまた来るという予想がされております。各所属長の皆さんにおかれましては、施設の再点検、学校では、子ども達の最大限の事故防止に努力をしていかなければならないということで、お願いをしたいと思っております。以上で私からお願いを含めて挨拶に替えさせていただきます。

次に教育長の事務報告に移ります。

(熊谷教育長)

それでは10月定例会教育委員会事務報告の前に、ただ今委員長からお話がありました、いじめ防止法と学力テスト学習状況調査について、若干触れさせていただきます。いじめ防止法ですが9月施行ということで、昨日、県市町村教育委員会連合会が秋田でありましたが、その場でも話題になりました。やはりきちんと市町村単位で取り組んでいかなければならないということでした。県の方に質問をしたんですが、ある程度専門な知識を持ったもので組織を作るという条文があります。それに対して本当に専門的なカウンセラーが必要なのか、そういうことではなく幾らか明るい方がやればよいのか、そこら辺もはっきりしていないので県教委の方に質問状を出し、きっちりと回答を出してもらおうことにしたそうです。そちらからの回答を待って、いじめ防止法の市町村の取り組みをやっていかねばならないと統一見解を出したところです。学力テスト学習調査の件にいたしましては、魁新聞の方から、部長に質問がありましたが的確に答えていただきました。市長とも、私は電話で話しました。市

長の見解にいたしましても、私と同じで、学力というのはあくまでも子ども達の成果の一つである、側面だけを捉えて公表することは、序列化にもつながります。教育としてはあまり的確ではないと、市長はそのような考えでした。過度な競争を招くようなことは、首長としては賛成できないし、教育委員会でも、仙北市ではこういう程度の成績として公表の仕方をしております。市単位の公表は是としますが、学校単位の公表は是としないということ市長の見解でした。

つきましては、10月の定例会教育委員会事務報告をいたします。10月1日、愛媛県砥部町議会視察がありました。これは学力向上のレベルが高いということでの視察でした。神代小学校を視察していただいて、樺細工伝承館で私、次長、所長が対応をいたしました。4日、大曲養護学校せんぼく分教室秋まつりで、私、次長、北浦の所長等みんなで参加してまいりました。10日、全国盲学校退職校長会というのがございました。15日、一般会計決算審査が16日までありました。17日、小樽市議会行政視察がありました。文化財課の担当の伝建群の視察でした。アートdeまちあるきイベントオープニングセレモニーに行ってきました。国文祭推進室の担当であります。21日、一般会計決算審査、決算常任委員会です。22日、県市町村委員会連合会定期総会研修会がありました。今日23日、南地区公立幼稚園教育研究協議会ということで、次長、所長等が出席しております。続きまして今後の行事予定であります。10月24日、臨時議会です。25日から26日は、第1回戸沢サミットin高萩で、市長、私、生涯学習課長以下職員で参加して参ります。31日、新穀感謝農民祭並びに開会式があります。11月1日、全県市町村教育委員会委員長、教育長会議で委員長と私で出席して参ります。8日、秋田県都市教育長協議会で私と次長が出席いたします。15日、大仙仙北美郷教育委員会連絡会がありまして、今回は当市が当番ですのでよろしく願いいたします。学校関係ですが、10月29日、大仙仙北教育研究会があります。13日、仙北市教育研究大会があります。以上であります。

(教育長が、上記内容等について、資料に基づき説明する。)

(佐久間委員長)

教育長の事務報告が終わりました。ご質問ございませんか。

(安部委員)

学力調査の結果の公表云々について、市長がこのような意見を出してくれたということで、私も心強く思っております。ここにおられる教育委員の皆さんと本当は、協議をしたり相談をしなければいけないんですが、私の個人的な意見を表明しておきたいと思っております。このテストによって競争を煽るような感じもしないでもありません。本来この学力調査をやる目的というのはそういうものではなかったはずですが、教育委員会、学校がそれぞれ学力調査をすることによって独自の対応をする狙いがあったはずですが、校長の考えている学力観というのはこういうもので、私達はこういう考えで学力は全てではないとしております。そういう形で学校の考え方を、地域に伝えるやり方もあるし、その対策は、このようにやりますと書いてもありませんので心強い思いをしております。学校でも様々な形で、対応策というのをとっておられると思っておりますので、今のやり方で良いと思っております。あともう一つは、田沢湖図書館で室内コンサートをやってくださいますので、図書館と室内コンサートというのは、ちょっと違和感がある人もいるかもしれませんが、図書館というのは文化の発祥基地としての機能を充分果たしてくれている大変良い企画であったなと思っております。

(佐久間委員長)

ほかにご質問はございませんか。

ただ今の学力結果の公表の件については、突如として新聞に発表になったわけですが、これから大変な議論になると思います。父兄の皆さんからすれば、公表しても良いのではという人がかなり出てくると思います。これは今すぐどうこうという結論が出る問題ではないんですが、皆さんも色々な面で研究されてみてください。私からのお願いです。

(佐久間委員長)

ほかにごございませんか。

—質問なし—

(佐久間委員長)

教育長の事務報告を承認することにいたします。

(佐久間委員長)

議案審議に入ります。

議案第19号を議題といたします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(畠山教育総務課長)

議案第19号平成25年度仙北市一般会計補正予算の教育費について説明します。

(畠山教育総務課長が、補正予算について、資料に基づき説明する。)

(佐久間委員長)

説明が終わりました。質疑に入ります。ご質問ございませんか。

—暫時休憩—

(佐久間委員長)

会議を再開します。ご質問ございませんか。

—質問なし—

(佐久間委員長)

質問がないようですので、議案第19号を採決いたしますが、本案について可決することにご意義ございませんか。

—異議なし—

(佐久間委員長)

議案第19号は、提案のとおり可決することに決定いたしました。

(佐久間委員長)

次に、報告事項に入ります。報告第37号を議題とします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(田中部長)

平成25年10月24日に開催されます第6回仙北市議会臨時会への教育行政報告について報告いたします。

(田中教育部長が、以下の教育行政報告について、資料に基づき説明する。)

◇平成25年度全国学力・学習状況調査について

◇平成25年度文部科学大臣表彰「学校安全ボランティア活動奨励賞」受賞について

◇工事の進捗状況について

◇補修工事等の完了について

- ◇「西木正明展」について
- ◇文化講演会について
- ◇スポーツ活動状況について
- ◇弘道書院復元に伴う現地試験堀りについて
- ◇平成25年度おやま囃子コンクールについて
- ◇「白岩焼窯跡き損」箇所の原状復旧調査報告会について
- ◇女流画家協会 秋田角館展について
- ◇平福百穂没後80年展について
- ◇郷土画人の屏風展について
- ◇第28回国民文化祭やまなし2013でのPRについて
- ◇第29回国民文化祭・あきた2014「1年前プレイベント」への出演について
- ◇アートdeまちあるきプレイベントの開催について

(佐久間委員長)

部長からの報告が終わりました。ご意見等ございませんか。

(安部委員)

全国学力調査についての報告内容については、これで良いと思いますが、これを議会で報告すると議員の方々から各学校の状況等について公表する考えがあるのか質問があった場合、それに対して教育委員会の意見を統一しておかなくてよいのでしょうか。

(熊谷教育長)

昨日の市長は、首長としては結果の公表には賛成できないということでした。教育委員会の見解はどうですかと聞かれました。教育委員会としてきちんとした形では、話し合っていないが教育委員会としても今の線が妥当でないかという話になっていると言いました。

(佐久間委員長)

市長の方でも、この件について報告をしますか。

(田中部長)

この件については、教育委員会だけの報告です。ただ各行事等につきましては、市長部局でも教育委員会でも報告いたします。

教育委員会への7月31日までのアンケートで、文科省の方に回答をしております。その内容についてですが、仙北市教育委員会としては各学校の結果の公表について、従来通り学校だけが公表できるようにし、教育委員会は公表できないようにと回答しています。その理由といたしましては、学校や地域の序列化につながるというような理由でございます。もし公表した場合の影響についてという質問に、現時点では解らないと回答しました。

(佐久間委員長)

ほかにご質問はございませんか。

(安部委員)

要望です。学習資料館・イベント交流館の10月31日、第53回文化講演会について、あまり日にちもありませんが、市の広報でこういうのがあるということは知っています。西木正明さんの講演会の時は非常に人数が少なくて、申し訳ないような気持ちで聞いていました。今回、中島京子先生という方を私は良く知りませんが直木賞作家という著名な方なので、

是非この機会を市民のために生かしてほしいと思います。来てもらえるような努力をどのようにされているのかお知らせ下さい。

(松橋学習資料館・イベント交流館長補佐)

中島京子先生というのはどういう作家さんか申し上げますと、第143回直木賞された女流作家です。昭和39年3月生まれでの40代の人気作家です。今、山田洋次監督がメガホンを撮って、直木賞受賞作品の「小さいうち」という映画のロケ中であります。来年の1月25日に公開されます。「小さいうち」を演題に講演をしていただけるということで、皆さんに来ていただきたいと思っております。種苗交換会、荒木田裕子さんの講演会とぶつかってしまいましたが、是非これの方は足を運んでいただきたいと思います。宣伝につきましては、市のホームページ、県の生涯学習課のホームページ、関係者への文章で通知等行っています。中々決定打がでなくて、ロコミで皆さんにお誘いいただくのが一番よいかと思われまますので皆さんのご協力方お願いいたします。

(安部委員)

ごく一般的なこれまでの講演会の周知の仕方とほとんど変わりありません。西木さんの場合は、地元出身者でありながらもあのくらいしか来なかった。講演会というのは、人が沢山行ったから成果があったというものではないかもしれません。本当に聞きたい人が聞けば、人数に関係ないかもしれませんが折角こういう機会ですので、学習資料館として一般的な周知の仕方ではなく、市内の文化団体、文芸団体等に周知し、もっと独自の熱の入ったやり方をしてほしいなと思います。

(河原田委員)

実は私も、角館図書館後援会というのを良くわかってませんでした。後援会の人数がだんだん減ってきているので、応援をお願いしたいということでこの間会員になりました。資料を見ると、石原慎太郎、柴田錬三郎等有名な人が講演に以前に来ていました。後援会の人数の会費で賄われていると思いますが、多くの方に聞いていただくよう策を考えていただきたいと思います。

(坂本委員)

私も文章では、案内をいただいておりますし情報も入ってきます。実は山田洋次監督の映画というのは、今初めて知りました。それをもっとアピールすれば、映画好きの人とかも来るんじゃないでしょうか。かくだてフィルムコミッションもありますので、そういったところと連携を図ってアピールしていくこともご提案いたします。

(松橋学習資料館・イベント交流館長補佐)

はい、わかりました。

(佐久間委員長)

ほかにご意見ございませんか。

—意見なし—

(佐久間委員長)

報告第37号は提案のとおり承認することに決定いたします。

引き続き報告第38号を議題といたします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(田口次長兼教育指導課長)

報告第38号仙北市就学指定校変更の許可について報告します。

平成25年9月26日申請のあった指定校変更1件について、許可することとしましたので報告いたします。

—資料説明—

(佐久間委員長)

説明が終わりました。ご質問ございませんか。

—質問なし—

(佐久間委員長)

報告第38号を提案のとおり承認することに決定いたします。

次に、報告第39号を議題とします。提案の理由と内容の説明を求めます。

(田口次長兼教育指導課長)

報告第39号区域外就学の承認について報告します。

平成25年7月1日、10月7日申請のあった区域外就学2件について承認しましたので報告いたします。

—資料説明—

(佐久間委員長)

説明が終わりました。ご質問ございませんか。

—質問なし—

(佐久間委員長)

報告第39号を提案のとおり承認することに決定いたします。

続いてその他に入ります。はじめに、いじめ・不登校対策についてお願いいたします。

(鈴木北浦教育文化研究所長)

最初に9月の不登校の児童、生徒の状況でございます。小学校で2人です。中学校においては、先月8人でしたが9月は2人の増です。いじめについてですが、残念ながら2件報告がございました。以上であります。

(佐久間委員長)

報告が終わりましたが、ご質問ありましたらお願いします。

(安部委員)

特に緊急に、私達が協議しなければならない状況ではないということで、よろしいですね。

(鈴木北浦教育文化研究所長)

適切な対応をして、保護者の理解も得ています。この後も様子を見ていくつもりです。

(佐久間委員長)

ほかにご質問ありませんか。

—質問なし—

(佐久間委員長)

次に会議録のホームページ掲載についてです。

(畠山教育総務課長)

資料をご覧ください。今回は8月定例会会議録のホームページ掲載案でございます。

—資料説明—

(佐久間委員長)

皆さんお気づきの点は、電話でも結構ですので教育総務課までお知らせ下さい。

次回、学校別にクラブ活動を何々やっているか、中学校、小学校スポ少の関係何々やっているか、どういうクラブをやっているか、時間がありましたら協議会をやりたいと思います。

ほかにございませんか。

(畠山教育総務課長)

今回は、11月21日、木曜日午後2時に同じ場所で定例会を開催しますのでよろしくお願ひします。

(佐久間委員長)

これをもちまして10月定例会を閉会いたします。

7 閉会宣言 平成25年10月23日 午後1時50分